# 弘前大学医学部附属病院で診療を受けられた皆様へ

医療機関名：　弘前大学医学部附属病院
呼吸器外科・心臓血管外科
研究責任医師：　于　在強

当院では患者さんの試料・情報を利用させていただき、下記の臨床研究を国立大学法人弘前大学総合臨床研究審査委員会の承認ならびに実施医療機関の管理者の許可のもと、臨床研究法および法令を遵守して実施します。

本研究への協力を望まれない患者さんは、下記連絡先までお申し出くださいますようお願いいたします。

**臨床研究名称**　黄蓮解毒湯の大動脈弁石灰化抑制作用の検討

**研究の目的**

大動脈弁狭窄症疾患においては，その大動脈弁石灰化のメカニズムおよびその大動脈弁石灰化を抑制する薬物治療は確立されていません。私たちが過去に行った研究において，黄連解毒湯は石灰化したヒトの大動脈弁より単離した大動脈弁間質細胞の石灰化を有意に抑えたことを証明しました。私たちは，大動脈弁石灰化のある患者さんが黄連解毒湯を内服する事により，石灰化の進行が抑えられる可能性があると考えています。よって、大動脈弁狭窄症患者の石灰化の経時的変化を調べる必要があります。

**研究実施期間**　jRCT 公表日　～　2030 年　3 月　31 日

**対象となる方**　2020 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日までの間，附属病院心臓血管外科を受診し，大動脈弁狭窄症と診断され，手術を受けられた方

**利用させていただきたい試料・情報について**

当院のカルテに記録されている情報のうち，術前 CT 検査，心エコー，採血検査結果について，標記研究のために利用します。

なお，利用に当たってはお名前などの個人を特定できる情報を削除し，臨床研究用 ID に置き換えて個人を特定できないように加工して管理します。

**外部への試料・情報の提供**

外部へ提供する予定はありません。

本研究課題について，より詳細な内容をお知りになりたい場合は下記へご連絡ください。患者さん／その代理人の方から，試料・情報の利用停止を求める申し出があった場合は，当該患者さんの試料・情報については対象から除外します。ただし，連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は，該当者のデータのみを削除する等の対応は出来かねますので，ご了承願います。

| | |
|---|---|
| **本件連絡先** | 弘前大学医学部附属病院　呼吸器外科・心臓血管外科　于　在強<br>0172-39-5111 yuzaiqiang@hirosaki-u.ac.jp |